

事任八幡宮のクスノキ～掛川市指定天然記念物～



事任八幡宮の境内に足を踏み入ると、まるで巨人のようなクスノキが出迎えてくれる。この神社は、坂上田村麻呂が興したといわれ、願いが事のままに叶うとう大変ありがたい神社である。

クスノキは関東以西に広く分布する常緑高木で、木全体に芳香があり、耐久性も高いことから内装材や建具、家具、楽器などに古くから使われてき。発芽の季節には古い葉が落ち、若葉が淡紅色、橙黄色から淡緑色へと美しい変化を見せてくれる。

事任八幡宮のクスノキは樹勢も良好で、大きく枝を伸ばした姿は自然の雄大さと優しさを感じさせる。

天然記念物指定日／平成12年2月24日

所在地／掛川市八坂642（事任八幡宮）

根張り／19.3m 幹周囲／6.0m

樹高／31.0m 樹種／クスノキ

